

## 令和4年度愛媛県教育文化賞受賞者について

[愛媛県教育文化賞とは]

愛媛県教育文化賞は、教育、科学、芸術等について、本県文化の向上発展に、特に功績著しい個人又は団体について顕彰するものです。昭和27年以来、本年度を含めたこれまでの受賞者は、個人198名及び団体2団体となっています。

令和4年度愛媛県教育文化賞の表彰式が、令和4年11月3日文化の日に愛媛県庁正庁で行われ、本県の教育文化の向上発展に、特に功績著しい次の3名が受賞されました。

ふりがな 氏名 (在住市町村) 年齢	功績概要	主要経歴
きしお ひさし 岸尾 壽  (松山市)  88歳	<p>(社会教育)</p> <p>昭和34年以来、高等学校の教員として、また、公民館活動の指導者として、公私にわたり、青少年の教育と健全育成に熱意を持って尽力されました。</p> <p>特に、平成7年以降は、松山市石井公民館天山分館長、松山市石井公民館長として、地域に根差した公民館活動による人づくり・まちづくり活動を推進したほか、松山市公民館連絡協議会会長として、公民館活動における指導的役割を果たし、公民館相互の交流を推進した功績は高く評価されています。</p> <p>さらに、平成21年からは、愛媛県公民館連合会会長として、公民館組織の育成強化と各関係団体との連携強化に努め、県内公民館活動の振興に多大な貢献をされました。</p>	(元)私立高等学校教諭 (元)公立高等学校教諭等 (元)松山市石井公民館天山分館長 (元)松山市石井公民館運営審議会委員 (元)松山市石井公民館長 (元)松山市公民館連絡協議会副会長 (元)松山市公民館連絡協議会会長 (元)愛媛県公民館連合会会長 (元)松山市公民館連絡協議会顧問 (元)愛媛県公民館連合会顧問 (現)愛媛県公民館連合会専門委員会委員
くろだ みせこ 黒田 美勢子  (松前町)  79歳	<p>(体育振興)</p> <p>昭和56年以来、愛媛県レクリエーション協会の創設者の1人として、長きにわたり、レクリエーションの普及・発展に寄与されました。</p> <p>特に、同協会においては、理事、事務局長、副会長等の要職を歴任され、組織の中心人物として、協会の運営に尽力されたほか、日本レクリエーション協会公認指導員の養成を図るなど、後進の育成に寄与された功績は高く評価されています。</p> <p>さらに、昭和57年以降、毎年、子どもから高齢者まで参加する愛媛県レクリエーション大会の開催に尽力されたほか、平成17年からは愛媛県スポーツ推進審議会委員を務めるなど、本県の生涯スポーツ振興に多大な貢献をされました。</p>	(元)愛媛県レクリエーション協会理事 (元)愛媛県レクリエーション協会事務局長 (元)愛媛県レクリエーション協会副会長 (元)愛媛県スポーツ推進審議会委員 (現)愛媛県レクリエーション協会名誉委員
いのうえ ひろこ 井上 弘子  (松山市)  74歳	<p>(学校教育・教育行政)</p> <p>昭和45年、公立小学校教諭に奉職されて以来、豊かな人間性と真摯で探究的な態度をもって、学校教育の充実に専念されました。</p> <p>平成6年からは、愛媛県教育委員会事務局義務教育課指導主事として、主に家庭・生活科教育の指導に当たられたほか、平成12年以降は、松山市立五明小学校長、松山市立五明幼稚園長、松山市立高浜小学校長、松山市立東雲小学校長として学校経営の任に当たられました。平成17年からは愛媛県教育研究協議会副会長を務められ、県下の義務教育の充実発展に寄与した功績は高く評価されています。</p> <p>さらに、退職後の平成20年からは、愛媛県教育委員会教育委員として、長年の経験と豊富な知識を活かし、本県の教育行政の向上発展に多大な貢献をされました。</p>	(元)公立小学校教諭 (元)公立中学校教諭 (愛媛県教育委員会事務局義務教育課勤務) (元)公立小学校長 (元)愛媛県教育研究協議会副会長 (元)愛媛県教育委員会教育委員